

コミュニケーションワークショップ

多様な他者への共感や自己理解を促進することを目的として、真庭市やその周辺に住む方々に講師として来校していただいています。2学期に行ったワークショップを紹介します。

●蒜山地域で働く外国人の方と交流しました!●

蒜校の近所にある特別養護老人ホーム千寿荘で働いているミャンマー出身のウインさん、テッさんに、きなことにんにくが使われたジャーゼントとモンティという料理を教えていただきました。日本では、デザートとしてきなこを食べる機会が多いので、調味料として使うことに驚きました。調理中に入れたにんにくの多さにも驚きました。初めてミャンマーの方と話して、現地文化や料理を知り、より身近さを感じることができました。



●スマホ撮影術を学びました!●

真庭市在住の青木宏允さんの、写真の撮り方講座がありました。人や景色によって撮り方を変えることや、ナイトモードなどシチュエーションごとに綺麗に撮れるモードがあることを知りました。授業中に思い思いの写真を撮り、最後の発表では、みんなで感想を共有したり、青木さんに講評をいただきました。教えてもらったコツを活かして、たくさんの素敵な写真を撮りたいです。



●HIP HOP 体験をしました!●

真庭市在住のHIPHOPダンサーの延吉樹美さんの講座がありました。HIPHOPの4大要素について教えてもらいました。DJの体験やHIPHOPダンス、HIPHOPの歴史を学びました。HIPHOPダンスでは、ポップコーンとムーンウォークを教えてもらいました。ポップコーンは、基本の動作は簡単だけど、足を出す方向が変わるので難しく感じました。ムーンウォークはコツを教えてもらい、スムーズにできるようになりました。私は、HIPHOPは音楽とダンスだけだと思っていたので、様々な文化があると分かったので、新しい発見でした。



●子どもたちと交流しました!●

赤ちゃんから幼児とのふれあい授業がありました。一緒にUNOをしたり、おもちゃで遊んだりして、楽しい時間でした。人文系で子どもとの接し方を知っている生徒は、寝てる子をやさしくトントンして寝かしつけていました。男子チームは、保育園児とUNOで盛り上がり、普段見ない一面を見ることができました。保護者の方々からは子育てに役立つ情報を沢山教えて頂いたので、親になったら活かしたいと思います。(高橋)



ひるこう

タイムズ



第 265 号 R7.12.25

毎月 25 日発行

勝山高校蒜山校地 探究・情報課
katuyama-hiruzen@pref.okayama.jp

蒜校生がリポート!

ひるこうタイムズ記者
(取材・撮影・記事執筆)
蒜山ABC部(文化部)

1年生: 池田悠・國森・佐々木
3年生: 高橋

※ ●は生徒、 ●は教員担当の記事

行事予定

12月

25日

「夢育」PBLフォーラム

26日 白雲寮閉寮

1月

7日 白雲寮開寮

8日 始業式・学びの基礎診断

9日 学びの基礎診断

17日・18日

大学入学共通テスト

19日

ウインタースポーツ体験会

※行事予定は、諸事情により変更・追加されることがあります。ご了承ください。



3年生の樋口陽大君が真庭市警察署から、善行少年表彰を受けました。樋口君は、義務化される以前を含め、高校3年間ヘルメットを着用して自転車登校してきました。自転車のヘルメット着用は全国で着用が義務化されています。努力義務ですが、事故の際のリスクを大幅に軽減することができます。大切な命を守るためにも、自転車を利用する際は、ヘルメット着用をしていましょう。

EVENT

●服のチカラプロジェクト(1年生)

ユニクロが実施している“届けよう、服のチカラ”プロジェクトに1年生が参加しました。

このプロジェクトは、ユニクロの社員さんによる出前授業を受けた生徒たちが主体となって、真庭市内の学校園・店舗・振興局等に回収箱を置かせて頂いて、不要となった子ども服を集め、難民の子ども達に服を届けて支援するというものです。

回収する服は、ベビー服(60cm~100cm)とキッズ服(110cm~160cm)それぞれ夏服、冬服を集めました。迷彩、武器、ドクロ、血の柄の服など戦争を連想させるデザインの服はNGです。1年生が家庭科の時間に5つの班に分かれてそれぞれ集められた服をベビー服とキッズ服の半袖、半ズボン、長袖、長ズボンに分けました。プロジェクトに御協力いただいた地域の皆さんに、深く御礼を申し上げます。

(池田悠)

**NEWS**

●CP II(2年生)豚汁を販売しました

2年生は現在、CP IIで取り組む PBL (Project Based Learning=課題解決型学習)の一環として地域活性化につながる様々な料理を考案中です。

11月26日に、校内で豚汁の販売を行いました。切り干し大根を入れてアレンジし、お昼休みに販売をしました。厳しい寒さが続く蒜山ですが、生姜入りの暖かい豚汁で温まることができました。他の班もジビエを使った料理や地域の特産品を使ったスイーツを考案中です。先日は、京都市内の和食店で働いている蒜校OGの杉村さんとその友人でフレンチ店で働いている方に来校していただいてアドバイスをもらいました。その他にも、試食会をしたり校外のお店にいって研究をしたりしています。



2025年もあと少しになりました。生徒の皆さんにとってどんな年でしたか？しっかり振り返って、よかったところはさらに伸ばし、うまくいかなかったところはうまくいくよう頑張りましょう。また保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、この一年間も、勝山高校蒜山校地に温かいご支援を賜りありがとうございました。新しい年もますます頑張って参りますので、応援よろしくお願ひいたします。 それでは、

Merry Christmas! & Happy New Year!

